

2021 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名	藤田 稔子	職名	准教授	学位	修士 (看護学) (神戸市看護大学 2005 年)
----	-------	----	-----	----	---------------------------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
小児看護	感染症 (感染症対策、予防接種) 小児ぜんそく 医療保育

研 究 課 題
【取り組み始めて COVID-19 流行により中断中の研究課題】 ・医療保育専門士と小児病棟看護師との協働の在り方について→特に、子どもの理解が乏しい新人看護師に対して、保育の専門性を有効的に活用した取り組みついでの実施と考察。(医療保育士との共同研究) 【継続していきたい研究課題】 ・感染症対策に関して、乳幼児の身近なものへの一般細菌の付着状況を実験的に調査し、その結果、安全かつ簡易的に実施可能な消毒方法を考察する。 ・慢性疾患、特に気管支喘息を持った幼児が、どのように疾患と向き合い、自己管理をしていくのか、また、スムーズな子ども自身が可能な自己管理方法について考察する。 ・子ども達が身体や健康に関心を持つきっかけとなる「絵本」に着目し、発達段階にみた「内容」「(身体や症状を表す) ことば」について調査する。

担 当 授 業 科 目
こども学基礎演習 (保育科 1 年 前期・後期) こども学特別演習 (保育科 2 年 前期・後期) 初年次セミナー (保育科 1 年 前期) 保育内容「健康」 (保育科 1 年 前期) こどもの健康と安全 (保育科 2 年 前期) こどもの保健 (保育科 1 年 後期) こども音楽療育実習 (保育科 2 年 後期) 在宅保育 (保育科 2 年 後期)

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
授業科目名【こどもの健康と安全】 特に、人に触れる実技演習が大半である科目であるため、演習にあたっては、手洗い、1 行為 1 消毒の徹底、不織布マスク 2 枚着用、演習後は着用マスクを廃棄、使用物品の使用前後のアルコールまたは次亜塩素酸水による清拭消毒等の感染対策を講じておこないました。学生達も徹底してくれ、問題なく 14 回の演習を終了することができました。 例年、BLS は日本赤十字社福岡県支部の指導員複数名に学生が十分演習できる蘇生人形の台数を持参のうえ実技演習をおこなっていたが、昨年度・今年度は感染対策の観点から学内者でおこなうことにしました。看護学科所属の助手助教 2 名 (急性期看護担当) と共に演習をおこないました。学内者であったため事前の打ち合わせや準備が十分におこなうことができ、効率的な演習ができました。特に、保育現場で遭遇する事例を用いて、ただ BLS 手技を教授するだけでなく、ロールプレイをする中で他の園児達への対応・先生達との役割分担・保護者への連絡の実際の文言等が抽象的には知っているが実際に動けない・話せない今の自分自身の状況に気付き、フィードバックも少人数で時間をかけておこなうことができ、学生達の感想からも現場に直結した非常に重要な学びが得ることができた、と高評価でした。

授業科目名【こども音楽療育実習】 昨年度、zoom で保育園・幼稚園と繋いでの実践をおこないました。今年度は、このノウハウを活かして、1 度に複数園と繋いで配信しました。「音楽」を用いた内容であるため、本来ならば音楽館カリズム室からの配信が理想的でしたが、Wi-Fi 環境が整っておらず、英語学科のご協力の元、3 回のうち 2 回は 5 3 1 教室から配信しました。もう 1 回は、私のスマホ回線を使つてのリズム室からの配信であったため、個人的に負担は生じてしまいました。オンラインであること、音が大きく出せない環境であること、を考慮しながらの企画を練っていくことは大変でしたが、学生のようなスキル向上には繋がったと思います。また、この試みを実践する過程で配信に必要な機器を揃えたり、様々な技術を得意な他学科の教員から教わったり、私自身も勉強になりました。
授業科目名【在宅保育】 本科目は、遠隔授業の科目ではありましたが、どうしても技術演習が必要な数回のみ、対面での演習をさせていただきました。一般家庭訪問保育の業務の内、産後ケアの一部を演習でおこないました。特に、授乳期の母親と乳児への栄養と母親の負担度を考慮したおやつ作りは、実際に、依頼者のお宅の台所を拝借するという想定で、おやつ作りだけでなく、水回り・食品の衛生管理や家庭訪問時のマナーも含めつつ調理実習をしました。特に排水溝を汚さない、洗い物を最小限に、使う器具も最小限に、をモットーに行つたため、自宅でも実践したい、という感想が多かったです。また、とろみ剤を持って帰ってもらい、障がい児への食事介助の体験をオンラインではありましたが、画面の前で体験し、みんなでシェアリングできました。遠隔授業の時は、前もつての準備が必要で少し大変でした。
授業科目名【こども学特別演習】 後期から例年通り市民センターに出向いて、実際の親子への活動ができました。企画の段階から、感染対策を見越した内容作りを課し、子ども達にとってはストレスを感じることなく感染対策の中でのあそびができたと思います。また、日々感染状況が変化する中での活動でしたので、臨機応変に内容を変更したり、新たな対策を講じたり、等例年では経験できないことを得たと感じています。その過程において、学生達が自覚を持てるように、北九州市の方針、学内で提出する COVID-19 対策班への書類等を学生にも見せるようにしていました。

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
日本小児保健学会 日本小児看護学会 日本保育所保健協会 日本医療保育学会 日本環境感染学会		2000 年 4 月～現在に至る 2005 年 4 月～現在に至る 2009 年 4 月～現在に至る 2010 年 4 月～現在に至る 2010 年 4 月～現在に至る

2021 年 度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
（著書） アセスメント・看護計画がわかる症状別看護過程 第 2 版	共	2021.10.5	照林社	①2014 年に刊行した看護学生が主に実習の時にサブテキストとして活用できる図書である。今回、内容充実を図り学生が実習を行う上で役立つ臨床の最新情報と関連図の内容の吟味をおこなうための大幅な見直しの依頼があり執筆した。 ②編著 小田正枝 執筆 窪田恵子他 22 名 ③担当部分 下痢 (P.219-P.230) 総頁数 P.389 ④縦 B5 判、横 A4 判

2021年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
子どもの保健と安全（第3版）	共	2021.12.1	教育情報出版	①保育士養成に必要な必修科目「子どもの健康と安全」の教科書である。今回、担当執筆箇所に取り上げている疾患の名称変更や治療法の変更等最新の情報を加筆修正した。 ②編著 高内正子 執筆 有馬祐子他 33名 ③担当部分 8章2節「子どもの歯の健康状態」（P.76-P.77）、9章3節「子どもと呼吸器の病気」P.84-P.85）、9章5節「子どもと血液の病気」P.88-P.89） 総頁数 P.214 ④B5判
＊2022年3月に刊行予定の保育内容「健康」（青踏社）の執筆をしましたが、まだ完成された教科書を受け取っていませんので、詳細が書けません。次年度の報告とさせていただきます。				
（学術論文） なし				
（翻訳） なし				
（学会発表） なし				教育研究業績 総数 著書 6（単0 共6） 学術論文 3（単1 共2） 学会発表 12（単2 共10） その他 8（単0 共8）

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
だいすきにつぼん 活動助成	芳賀文化財団	○藤田稔子 青木るみ子	¥150,000
だいすきにつぼん 活動助成	全国栄養士養成協議会	○青木るみ子 藤田稔子	¥80,000
だいすきにつぼん 活動助成	子どもゆめ基金	○向雅彦 藤田稔子 青木るみ子	¥356,000 （第3回目の開催ができなくなったことを受けて取り下げました）

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
（２） 個 人 研 究			
研 究 題 目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備 考

社 会 に お け る 活 動 等		
団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 間 等
北九州市開発審査会	委員	2013 年 11 月～現在に至る
北九州市私立保育園連盟	外部理事	2018 年～現在に至る
社会法人 真祐会	評議員	2019 年～現在に至る

学 内 に お け る 活 動 等 （役職、委員、学生支援など）
・委員会 - 倫理委員会 副委員長 2010 年度～現在に至る - 就職委員会 副委員長 2016 年度～現在に至る - FD 委員 2019 年度～現在に至る ・S.D.C 顧問 ・アドバイザー関連 - 保育科 1 年ゼミ アドバイザー - 保育科 2 年ゼミ アドバイザー ・進路ガイダンス - 福岡県立北九州高等学校 2022. 3. 16 ・地域貢献 - いぼりの森の「みんな！だあ～いすき！」みんな♪フレアイ隊 - だいすきにつぼん ・執筆 - 附属シオン山幼稚園「しおんのそののあゆみ」2021 年 11 月号 巻頭言 ・卒業生支援 - 医療保育専門士への支援